

雄山丸乗船実習終了式

7月31日（日）富山新港 国際旅客船バース（海王岸壁）において、雄山丸乗船実習終了式が行われました。当日は富山県教育委員会委員長 村井和氏をはじめ、滑川、氷見両市選出の県議会議員、市議会議員、教育長、歴代総合教育センター所長・各校校長など多数の来賓をお迎えし、盛大に開催いたしました。

式では、村井教育委員長、来賓代表として甲山元実習船船長が挨拶され、中村総合教育センター所長が石川県知事からのメッセージを代読されました。

その後、この雄山丸で乗船実習した海洋高校海洋工学コース3年古山光平君、有磯高校漁業科3年吉田優成君が感謝の言葉を述べました。そして、乗組員全員に実習生が感謝の気持ちを込めて花束を贈呈しました。これに対し、飯澤船長がこの実習船での思い出と実習生の指導は「やってみせ」を合言葉に乗組員全員で訓練や実習、学習指導を行ってきたことで、実習生は自然に船や海のことについても少しずつ興味を持ってくれるようになった。関係者や素晴らしい乗組員に囲まれて雄山丸を運行することができ、大きな事故もなく本日をむかえることができたことへの感謝の気持ちを述べました。

最後に、雄山丸に掲揚してあった、富山県旗と海洋高校、有磯高校校旗を降納し、式は終了しました。



村井 和 教育委員長



甲山四朗 元船長



中村吉和 総合教育センター所長



生徒代表 有磯高校 吉田優成君
後ろは 海洋高校 古山光平君



実習生から乗組員に花束の贈呈



飯澤正浩 船長



海洋・有磯高校 校旗の降納



県旗、校旗を飯澤船長から
中村所長、村井教育委員長に返還



来賓・雄山丸関係者で記念撮影